

大阪府本部だより

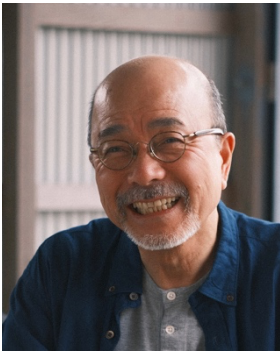
2026.5.1. 発行 Vol. 45, No. 2 通巻第 329 号

発行人：吉田義隆

<新年度のご挨拶>

全日本写真連盟大阪府本部

委員長 吉田義隆



会員の皆さまには、日頃より本部活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度は、さまざまな行事を実施し、撮影会につきましては例年どおり多くの皆さまにご参加いただきました。しかしながら、写真コンテストへの応募数は近年めっきり減少しており、応募者が少ない状況は運営面において大変苦慮しているところでございます。こうした活動は、会員の皆さまのご支援とご協力があったこそ成り立つものであり、改めてその大切さを実感しております。

さて、隔年で実施しております支部長交流会につきましては、これまで講演会後に交流会を行ってまいりましたが、本年度はその形式を見直し、より特色のある内容となるよう新たな交流の場づくりを検討してまいります。

また、本年度も四季を通じた撮影会を計画しております。春はすでに実施いたしましたヨドバシカメラとのコラボによる総本部 100 周年記念撮影会、

夏は新規会員を対象とした静物写真のレクチャー講座、秋は往馬大社の火祭り、冬は鉄道を利用した撮影会を予定しております。加えて、例年どおり各種写真コンテストも実施いたしますので、ぜひ積極的にご応募いただきますようお願い申し上げます。

一方で、昨年秋頃よりホームページが閲覧できない状態が続き、会員の皆さまには大変ご不便とご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。現在、定期的に更新できる状態になっております。

本年度は SNS の活用を充実させ、会員の皆さまとの情報交換をより活発にしていきたいと思いますと考えております。また、作品づくりに関するご要望やご意見がございましたら、本部委員までお気軽にお寄せください。

本年度も、皆さまのご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

大阪府本部委員の紹介

本年度は次のメンバーで頑張っていきますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- ・関西本部/大阪府本部長：橋本 弦
- ・関西本部事務局長：清水 隆
- ・大阪府本部委員長：吉田義隆
- ・大阪府本部副委員長：水谷八重子
- ・ 同：高橋憲一
- ・ 同：毛利秀明

○大阪府本部委員

- ・広瀬裕子 ・今村昭一 ・鍋釜一詩
- ・難波正次 ・山田紀美子 ・津田裕己
- ・太田晃郎 ・横山周作 ・中筋照敏
- ・越村 茂 ・森 昌恵 ・原田聖司(新)

○大阪府本部参与

- ・羽阪 清 ・本多平吉 ・雁尾幸男
- ・山本一朗 ・鞠川 寛 ・森下和彦

冬の海辺での撮影の寒さは、かなりのものだったと思いますが寒さに負けない、力作を多数応募してくださいました。

今回、組み写真の応募が多いうに思いました。

作品を拝見していて思ったことは、自分の意識をはっきりと持たれ撮影された作品は作者の意図が伝わってきて力強い作品になったのではないかと思います。

組み写真は後から組むのではなく、撮影時にその意識で現場に立つと力強い作品が生まれるのではないのでしょうか。入選された作品はどれも現場に行ってみたいと思える作品で、プリントも綺麗にされていると思います。

冬の撮影会 審査結果

<審査委員長総評：広瀬裕子>

冬の撮影会は和歌山の白崎海岸・雑賀崎で行われました。

撮影会入賞・入選の皆様おめでとうございます。

審査員：広瀬裕子（委員長）、吉田義隆
高橋憲一

○推薦

「冬陽の港町」山本弘美（守口市）

○特選

「ここはエーゲ海？」齋藤佳英（枚方市）

○準特選

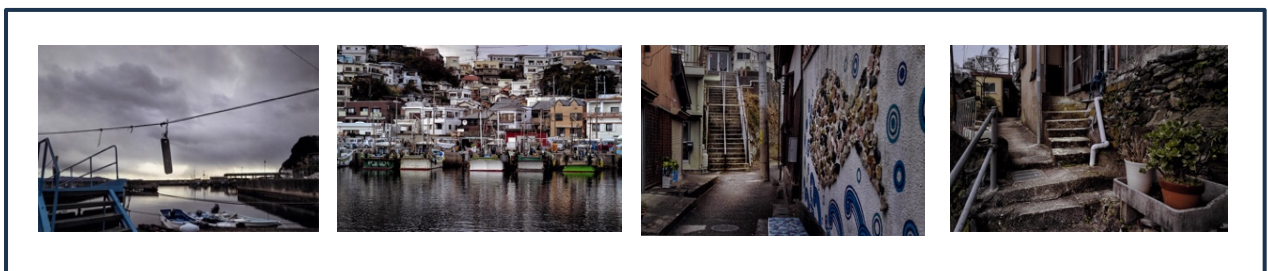
「日暮れ」木下修二（大阪市）

○入選

森山登志子、汐崎俊夫、長尾伸明

推薦(4枚組)

「冬陽の港町」山本弘美



第 82 回朝日写真展

<大阪府本部会員・入賞者>

朝日特別賞「ふれあい」 齊藤 貴



入選「地車が行く」 古地愛子



入選「遠い出口」 森山登志子



入選「初めての講習」 馬場健治



入選「和太鼓演奏」 横山周作

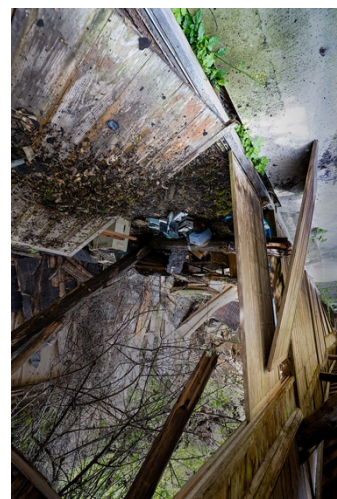


写真展のご案内

第 62 回高槻支部写真展
5月15日(金)～5月20日(水)
高槻市立展示館 けやき

読者の広場

<第 42 回くらぶ Root 写真展> 【越村茂「杉の村に想いを馳せて」】 5 枚組写真の中の 3 枚



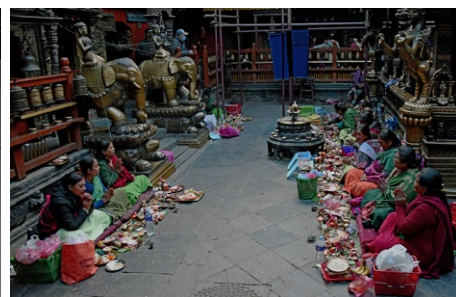
京都市北区中川北山町は北山杉の里です。この建物は昭和 10 年頃に磨き丸太の加工・乾燥・保管を目的として建てられました。

昭和の終わり頃までは多くの人達が働く活気のある独特の風情を感じさせる場所でしたが、作業の機械化による騒音や、その他諸事情により集落外に移転する事となり、現在は使われないまま荒廃が進んでいます。

川端康成の小説「古都」の映画化のロケ地でもあり、古くは 1963 年の岩下志麻、1980 年の山口百恵などが主役を務めました。

その後も当地は「古都」の映画、テレビドラマの舞台として何度も登場していますが、時の移ろいには心が痛んでなりません。

<第 17 回デジタルフォトゼロ・キュウ展>デジタルフォトゼロキュ支部 【辻尾伸賢「祈りのかたち」】



ネパールと言えば釈迦の生誕の地ですが、国民の大多数はヒンズー教徒です。

2025年1月にネパールの首都カトマンズにある世界遺産地区を訪れたとき、両宗教は混在しており、それぞれ敬虔な祈りをささげる女性たちを多く見かけました。

写真はそんな女性たちの祈りの様子を収めたものです。